

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 35

2018年3月2日

日本鉄道労働組合連合会

J R 東 海 ユ ニ オ ン 第 4 回 団 体 交 渉

「ワーク・ライフ・バランス」について議論を展開

～組合員がいきいきと働き続けられる環境の創出を求める～

J R 東 海 ユ ニ オ ン は 3 月 1 日、2018 春 季 生 活 闘 争 「ゆめいく」 の 第 4 回 団 体 交 渉 を 行 い、「意欲を持って働ける人事制度」「ワーク・ライフ・バランス実現にむけた制度改善」について協議した。

交渉では、組合員から切実な意見として寄せられた具体的な事例を示し改善を求めたほか、広範な議論を展開した。

【主な議論内容】

○意欲を持って働ける人事制度等

- (1) 公平で意欲の持てる人事制度
- (2) S D 賞 の 点 数 引 き 上 げ
- (3) 人事異動の事前通知期間（1 箇月前を主張）

○ワーク・ライフ・バランス

- (1) 育児・介護の両立を支援する制度の充実
 - ・ 企業内託児所の設置
 - ・ 深夜業の制限の利用条件及び対象者を拡充
 - ・ 時短勤務の対象となる子の年齢を延長（小学3年生まで延伸を主張）
 - ・ 再任用制度の対象要件を拡充
 - ・ エリア・チェンジ制度の利用要件を拡充
- (2) 「男女雇用機会均等法」「女性活躍推進法」等の取り組み推進
 - ・ 不妊治療のための休暇、休職制度を新設
- (3) フレックスタイム制度の対象職場拡大
- (4) 年次有給休暇の取得促進
- (5) 結婚後の旧姓使用
- (6) 様々なハラスメントへの対応の強化